

2019年度来日

EPA 看護師・介護福祉士候補者 受入れ機関募集

募集期間

2018年 3/28(水) ▶ 5/10(木)

国際厚生事業団では、2019年度に来日するEPA（経済連携協定）に基づくインドネシア人、フィリピン人、ベトナム人看護師・介護福祉士候補者の受入れ機関を募集します。医療・福祉の国際化の動きが進んでいる今、ぜひEPAの制度をご活用ください。



全国3会場にて説明会を開催します

福岡

@リファレンス駅東ビル

2018

4/10(火) 13:00～

大阪

@大阪・毎日新聞オーバルホール

2018

4/13(金) 13:00～

東京

@JA 共済ビルカンファレンスホール

2018

4/16(月) 17(火) 13:00～

参加申込・詳細については国際厚生事業団ウェブサイトをご覧ください。

受入れのメリット

- ★ 明るく丁寧な態度が職員・患者から高評価。
- ★ 外国人患者・利用者の対応ができる。
- ★ 現場のチームワークやモチベーションの向上。
- ★ 異文化に対する理解が進む。

◇EPA候補者の日本語能力について

EPA候補者は就労開始前に12か月以上の日本語研修を受講します。近年の実績では約9割が日本語能力試験N3(日常の場面で使われる日本語をある程度理解することができる)レベルに達した状態で就労を開始しています。

◇就労開始後の日本語学習及び国家試験対策支援

受入れ施設における学習に対する助成、集合研修、模擬試験などが行われています。



公益
国際厚生事業団
JICWELS

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-20 虎ノ門 YHK ビル 4 階

お問い合わせ：受入支援部 Email:shien-assen@jicwels.or.jp Tel:03-6206-1138

<https://jicwels.or.jp/>

国際厚生事業団